

すずらん



西城市民病院だより

第39号
2021.2

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-26111代
FAX:0824-82-2012

デジタル・サイネージを設置しました!

電子
掲示板



当院では、令和3年1月から院内に「デジタル・サイネージ」を設置しました。デジタル・サイネージとは、電子機器に動画や文字などの情報を掲載する広告媒体です。



外来待合ホールと外来診察室前に計4台設置し、患者さまの待ち時間を有効活用していただきたいと考えています。

患者さまへのお知らせや健康情報など、皆さまにお伝えしたい情報をタイミングにお届けしたいと思います。

デジタル・サイネージによって、待ち時間を有意義な情報会場の時間に変えています。是非ご覧ください。



当院で「はしご車」訓練！

12月17日(木)、西城市民病院正面駐車場において、備北消防 庄原消防署のはしご付き消防自動車による想定訓練が行われました。数名の消防署員により実施されました。

まずジャッキで車体を固定し、2人の署員がバスケット(はしごの先端の籠)に搭乗しました。バスケットは署員の操作で、病院の4階まで軽々上がり、その後屋上を確認して降りてきました。高所での救助や消火が必要な時に出動する車ですが、真っ赤な「はしご車」は、心強く頼もしく見えました。

分隊長の佐々木孝治(ささき こうじ)さんは、「11月に車両更新しました。有事の時に活躍できるよう頑張ります。」と話されました。



基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせる心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。

基本方針



総合診療内科医師から 『地域医療に関わって思うこと』

橋本直樹(はしもと なおき)先生は、総合診療内科が専門で地域医療を目指す医師です。月・水・金の外来診療を担当し、訪問診療や移動診療車で地域にも出かけています。

優しく丁寧に接してくださるので、患者さまやスタッフから信頼を集めておられます。当院での医師業務を感じていることを述べてもらいました。



橋本直樹内科医師

皆さん、こんにちは。昨年10月に赴任した内科の橋本直樹と申します。以前は急性期医療を担う病院で勤務しており、西城市民病院で勤務するのは初めてです。赴任時に西城市民病院の病院案内を拝見しました。基本方針の中に「保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。」と記載されていましたが、文面だけでは実感が持てませんでした。

しかし、当院に赴任して数ヶ月経ち、医療以外の保健・福祉・介護に携わっている方と一緒に仕事をする機会が多いなと感じています。例えば、今まで勤務していた病院では、医療の場面における感染対策の会議を中心にされていました。西城市民病院では、医療のみでなく介護老人保健施設、デイサービス、訪問看護ステーションなど多種多様な職種の方が感染対策の会議に参加されていました。感染対策においても保健・医療・福祉・介護が密に連携しあっているのだなと実感しました。これが地域包括医療・ケアの実態だと理解しました。

日常診療の中でも、医療スタッフだけでなく、保健や福祉のスタッフの方から様々なことを教えていただいている。西城市民病院に根付いている保健・医療・福祉・介護の連携について、しっかり学びたいと思います。

庄原中学校3年生の皆さんから、 心のこもった折り鶴をいただきました!



令和2年12月8日(火)、庄原中学校3年生の皆さんから折り鶴をいただきました。3年生の寺本萌花(てらもと もえか)

さんが「新型コロナウイルス対応で頑張ってくださっている医療従事者の方々に感謝の気持ちを込めて折り鶴を贈ります。」と述べ、折り鶴とメッセージを郷力院長に手渡しました。院長は、「ありがとうございます。みんなの応援で元気が出ます。協力し合ってこの危機と一緒に乗り越えましょう。」と話し、笑顔で受け取りました。引率



された岡村先生は、「生徒が工夫しながら、一生懸命作成しました。思いが届けばうれしいです。」と話されました。

いただいた折り鶴を早速、玄関に展示しました。中学校の皆さんのご厚意に感謝いたします。

経営改革プラン 評価委員会を実施しました



当院では第2期庄原市立西城市民病院経営改革プラン(平成29~令和3年度)を掲げ、現在具現化に向けて取り組んでいます。令和2年11月19日(木)に当院2階大会議室において庄原市立西城市民病院経営改革プラン評価委員会を開催し、プランの進捗状況の点検をしました。令和元年度の病院運営について協議され、健全な経営がなされていると評価をいただきました。

現在、コロナ禍ではありますが、感染予防を徹底し、今後も良質な医療の提供や経営の効率化、地域の包括ケア拠点施設としての病院運営の在り方を模索しながら前向きに取り組んでいきます。

1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいている。ご出展いただきありがとうございます。

掲示板のご利用をお待ちしております。

●申し込み・問い合わせ先／西城市民病院 事務局医療総務係
TEL 0824-82-2611

西城写友会

11月

西城写友会 作品



12月

アンズハウスのおし花 作品展



1月

八鉢自治振興区 写真クラブ



食事アンケートをしました!

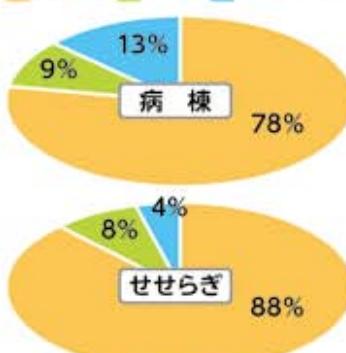
当院では、皆さんに少しでも食事の楽しみを感じていただきたいと願い食事アンケートを実施しています。

食事アンケートの結果を紹介します。

- 実施時期／令和2年10月
- 対象者／病棟の入院患者さま(38名)及び介護老人保健施設せせらぎの入所者さま(25名)
※回答可能な方のみご協力をいただいています。
- 実施方法／当院管理栄養士による面接アンケート

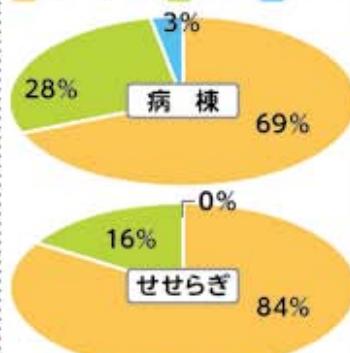
食事はおいしいですか？

■おいしい ■ふつう ■おいしくない



汁物の味は？

■ちょうどいい ■うすい ■からい



「食事はおいしいですか？」の問い合わせに病棟は78%の方が、せせらぎは88%の方がおいしいと答えられました。入院患者さまの中には、体調が悪く、食欲のない方もおられました。

「汁物の味は？」の問い合わせに病棟は69%がちょうど良い、28%がうすいと答え、せせらぎは84%の方がちょうど良い、16%がうすいと答えられました。入院患者さまの中には減塩食を提供している方もおられました。

その他、ごはん(主食)やおかずの量、好きな給食・嫌いな給食メニューなどもお聞きしました。

顔を見て話す機会は少ないので、患者さまや入所者さまからたくさんお話を聞くことができて有意義でした。「苦手(食べず嫌い)な物でも、食べているよ」とか「一日のうちで、とても楽しみにしているよ」と話してくださいり、とてもうれしい気持ちになりました。

アンケートの結果から、好きなメニューを増やしたり、常食の方でから揚げなど硬いとのご意見には、軟らかい別メニューに変えるなど個別に対応していきます。

今後も患者さまや入所者さまのご意見を尊重し、より良い食事になるよう努めています。

【給食科 管理栄養士】

薬局 紹介！

病院薬剤師の仕事は主に、入院患者さまの注射・内服の調剤や管理、服薬指導です。そのほか院外薬局と連携をとり、薬剤の変更・追加、残薬報告などの情報提供を行っています。

70歳、80歳…と年齢を重ねると服用する薬の種類が多くなり、注意しなければならないことも増えてきます。患者さまの状況や環境に合わせて、適切な薬の管理・正しい服用方法を指導できればと思います。

令和2年4月より、新しく薬剤師を迎えました。私たちは共に西城出身なので、地域の方々にとって身近な薬剤師になれたらいいなと思います。

薬に関する不安や疑問など、何でもお気軽にご相談ください。

地域の医療を支えます！



家でできるトレーニングメニュー☆

① 胸を開く運動

(大胸筋のストレッチ)

ゆっくり息を吸いながら、腕を横に開いて、胸を張りましょう。

この時、手のひらを上に向けます。

手を膝に戻しながら息を吐きます。

5回繰り返しましょう。



② 肩の柔軟性向上

(肩こり解消・胸郭のストレッチ)

両手を肩に置いて、肘で円を描くように後ろに回します。この時、肩甲骨をくっつけるように、胸をしっかりと開きましょう。

次に肘を前に回します。

肘が前に来た時は、できるだけ肘をくっつけるようにし、背中を丸めましょう。

前回し・後ろ回し3回ずつ行いましょう。



③ 体をひねる運動

(肩関節周囲筋のストレッチ・体幹筋強化)

腕を組むように、両手で肘のあたりを持ちます。

肩の高さまで上げたら、そのまま体を左右にひねります。

3秒かけてひねって、3秒かけて戻しましょう。

左右交互に6回行いましょう。



④ 脚の力をつける運動

(下肢筋力強化・ストレッチ)

膝を伸ばして足を上げて、つま先を自分の方に向けて、前に伸ばすを5回ずつ繰り返します。

ゆっくり足を下ろし、反対の足を上げましょう。左右交互に6回行いましょう。



⑤ 体幹筋の筋力を強くする運動

(体幹筋強化・下肢筋力強化)

右の肘と左の膝をくっつけるように、体をひねります。

肘と膝を変え、左右交互に体をひねりましょう。

10回を目安に行いましょう。



⑥ 最後に深呼吸を行いましょう



庄原市立西城市民病院
介護老人保健施設 せせらぎ
藤岡理学療法士・毛利作業療法士

春の訪問が待ち遠しいこのごろです。コロナ禍という長い「冬」の終わりを期待したいですね。
会いたい人に会えない日々が続いている。「うつらない、うつさない」ことを常に考えている
自分がいます。世界中の人々と一緒に立ち向かいましょう。

当院も精一杯お手伝いをしたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

次回のすずらん発行は、令和3年5月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、
救急については
24時間対応
しています。